

## 第70回: ピアニストを撃て!

アメリカの歴代大統領のなかで最も高い学歴を有する人物は、おそらく第42代のビル・クリントンだろう。ジョージタウン大学外交学部に入學、その後オックスフォード大学に2年留學し、帰国してからエール大学のロースクールに入學して法務博士号を取得し、一時アーカンソー大学で教鞭を取っていたこともある。これだけ見ても、彼の知能レベルが際立って高いのがよく分かる。ところが天は二物を与えず、彼の行跡には謎や異説が多い。大統領執務室を舞台にしたモニカ・ルインスキー嬢とのスキャンダルにより、Ex President (元大統領)ならぬ Sex President と揶揄されている同氏だが、そのむかし初めて大統領選挙に出馬したとき、マスコミからマリファナ疑惑を追及されたことがある。イギリス留學時代に、マリファナを吸っていたのではないかという疑いである。日本はいざ知らず、アメリカで政治家を目指す人物は決して嘘をついてはいけない。たとえ小さなウソでも、ついたその瞬間にお仕舞いである。といっても正直に「むかしはマリファナの愛好者でした」と白状するわけにもいかないだろう。彼はそのピンチをレトリック、つまり言葉のアヤで切り抜けた。こんなときは弁護士の知恵を借りるものだが、彼もヒラリー夫人も弁護士出身であり、費用を節約するため二人で相談したのかもしれない。彼は「I didn't inhale = 私は吸わなかった」と発言した。この答にはカラクリがあり、正確に翻訳すれば「私はマリファナを深く吸い込まなかった」。マリファナをくゆらせたか、口に咥えたかは知らないが、彼は「吸い込まなかった」と主張してピンチを脱したのである。

外交用語も同様である。一月中旬に中国の胡錦濤主席がアメリカを公式訪問した。ワシントンで行われた首脳会談は、1979年の鄧小平訪米に次ぐ極めて重要な米中対話であり、19日に両国同時に共同声明が発表された。中国語版は41項目の箇条書き構成で、テーマ毎に会談の成果が記載されているが、ざっと読むだけで成果に乏しい会談であったことが分かる。中国は人権問題、人民元レート、北朝鮮問題等で米国からの非難や要求を回避し、かつ対等外交の印象を強調したい考えであり、現地で飛行機や大豆など総額4兆円近い買い付け契約に調印した。これに対し米国財界人たちは大喜びしているが、これは会談ではなくて商談の成果である。山積する難問の先送りに終始した首脳会談であったことは、記者会見時に胡錦濤が見せた固くこわばった表情をみればよくわかる。共同声明によると、米国が「人権問題は米国外交の重要な一部である」と主張したのに対し、中国は「いかなる国であれ、内政干渉をすべきでない」と反発し、「双方は米中対話を開催することで意見の一致を見た」と結んでいる。要は「人権問題で双方の議論はケンカ別れに終わったが、正直に発表すると世間体が悪いので継続交渉事項にした」ということである。むかし周恩来とキッシンジャーが上海コミュニケの起草時に頭をひねり、最重要の台湾条項を「米国は、台湾海峡の両岸に住む中国人たちが中国はただ一つであり、台湾は中国の一部であると主張していることを認識(Acknowledge)する。米国はこの立場に異議を唱えない」と文書化したことがあるが、どうせ厚化粧するのであれば、このくらい格調高い文書にして欲しかった。どこの国でも、外交文書には複雑な表現やレトリックがちりばめられており、「…双方が自らの立場を主張し…その上で信頼関係を構築しつつ…静かな環境で両国の関係を進めていくことで一致した」などという暗号文書に比べれば、小林秀雄や埴谷雄高の作品なん

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

て実に読み易いものだと思う。

その米中首脳会談のさなかの1月19日、オバマ大統領主催の公式晩餐会がホワイトハウスで開催され、お祭りが好きなアメリカらしく、ジャッキー・チェンやヨーヨー・マ、ミッシェル・クワン等の中国系セレブが招待された。更に晩餐会の目玉として中国人ピアニストの演奏という粋な計らいが演出され、郎朗(ランラン)というパンダのような名前の著名ピアニストが「我的祖国」を演奏した。これは1956年制作の映画「上甘嶺」の主題曲である。中国人の不屈の精神と誇りを謳い上げた名曲の演奏に胡錦濤たちは大喜びだったというが、ホワイトハウスで演奏するには少し問題があったようだ。上甘嶺は朝鮮戦争の激戦地である。「抗美援朝」を合言葉に、百万人規模の義勇軍が出兵した「正義の戦争」を記念して作られた反米映画であり、歌詞の「朋友には酒でもてなし、豺狼には銃で対抗する」の豺狼とはもちろんアメリカを指す。この歌は当代きっての人気歌手である彭麗媛(習近平副主席夫人)の持ち歌でもある。ランラン氏は「祖国を称える曲を演奏しただけで、他意はない」と言うがマユツバだ。少なくとも演奏後ランラン氏を抱きしめた胡錦濤の脳裏に映画のなかの米軍との戦闘シーンが去来したのは間違いない。オバマは大恥をかくことによって、国賓を喜ばせることに成功したが、その危機管理能力は問題である。米国で活躍中の中国人を招待するのは大いに結構だが、演奏曲、歌手作曲者、背景等はCIAや研究者たちを総動員して事前に徹底調査する必要がある。

1971年、ニクソン大統領が国交回復交渉のため北京を訪れた際、中国が歓迎行事で演奏したアメリカ・ザ・ビューティフルを始めとする曲目は周恩来首相が自らチェックして許可したという。そのニクソン大統領もイスラエルのゴルダ・メア首相を晩餐会に招待したとき、アイザック・スターンとレナード・バーンスタインの両巨匠を競演させた。8歳のとき貧しい移民の子供として米国に着き、1921年パレスチナに定住するまでミルウォーキーの教壇に立ったこともある彼女にとって、米国公式訪問は忘れえぬ一刻だったに違いない。その彼女に対するニクソンの配慮は実に見事であり、メアは演奏が終わるやいなや感極まって同胞二人をかき抱いたという。これが外交というものであり、この二人の信頼関係は73年の第4次中東戦争で生きる。ヨムキプールの祭日に奇襲攻撃を受けたイスラエルは敗北寸前まで追い込まれるが、メアの緊急要請に対しニクソンは史上最大の大空輸作戦で応え、これが勝敗を逆転させる。それにひきかえ、ホワイトハウスで扎扎实り反米映画のテーマ曲を演奏されてしまったオバマ大統領は……とほほである。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成23年1月31日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### 株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075% (税込み) (約定代金が260,869円以下の場合は、3,150円 (税込み)) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### 債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### 投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20% (税込み) (約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円 (税込み)) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

